

卒業後アンケート調査 結果報告

2024.9.25 IR室

卒業後アンケート調査結果報告

■調査対象

- ・ 2021年度全学科卒業生全員(482名)

回答率5.8%(前年▲4.9%)

在学中全般にコロナ禍影響あり

■調査方法

- ・ 対象者の湘北アカウントメールアドレスにURLを送付し、パソコン・スマホを利用してGoogle Formから回答

■調査時期

- ・ 2024年7月31日～同8月18日

■回答数

学科	回答人数	送付人数	回答率
総合ビジネス・情報学科	10名	221名	4.5%(▲6.4)
生活プロデュース学科	6名	118名	5.1%(▲9.4)
保育学科	12名	143名	8.4%(+1.7)
計	28名	482名	5.8%(▲4.9)

回答数内訳

学科	コース・フィールド	回答数
総合ビジネス・情報	ビジネス情報	2
	経理・金融	2
	ショップマネジメント	0
	オフィスワーク	1
	観光ビジネス・観光	3
	観光ビジネス・留学	0
	情報メディア・プログラミング	1
	情報メディア・メディアデザイン	1
総合ビジネス・情報 集計		10
生活プロデュース	ファッション	0
	フード	2
	インテリアデザイン	1
	子どもサービス	2
	医療事務・情報	1
生活プロデュース 集計		6
保育	保育	12
総計		28

調査結果の活用・公表について

- 「卒業後アンケート調査」(2024年8月調査) 及び「卒業生勤務状況調査」(2024年2月調査)については、集計結果を学内で共有し、教育活動の改善に反映させる。
- 「卒業後アンケート調査」「卒業生勤務状況調査」結果については、本年度内に本学WEBサイトで公表する。

主な設問

■卒業後アンケート調査

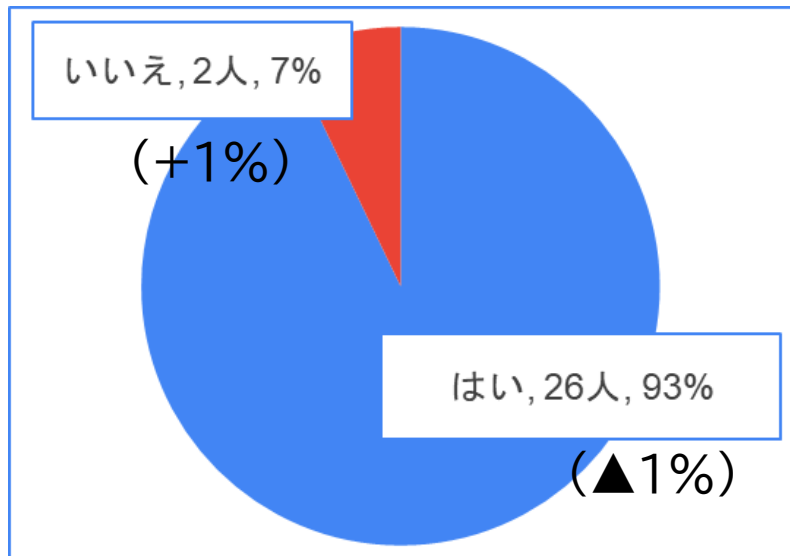
- 現在の就労状況
- 学修内容の満足度、成長実感
- 社会人生活の中で役立っている経験、授業科目
- 社会人生活の中で役立つ学修成果が身に付いたか等

■卒業生勤務状況調査

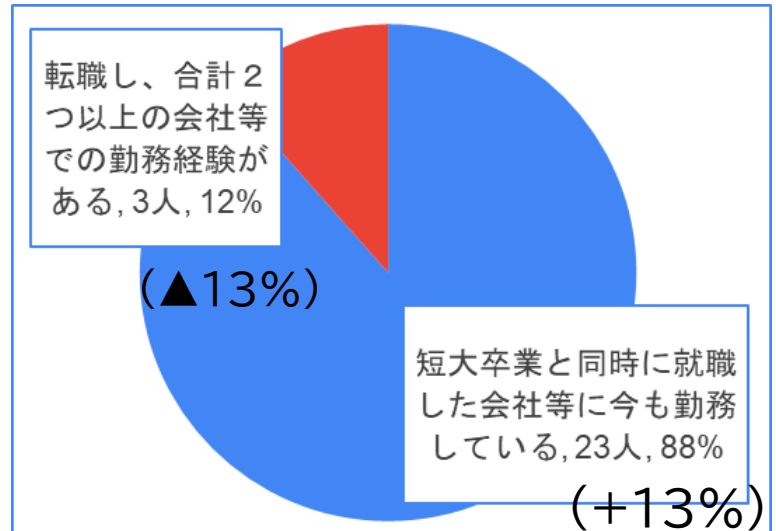
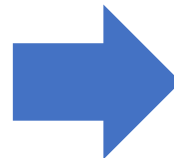
- 卒業生への評価 等

Q 現在、お仕事をされていますか？

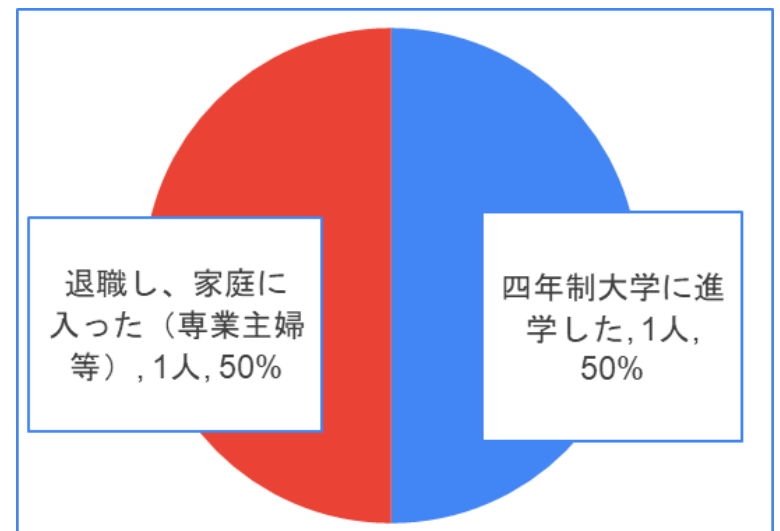
※()内の数字は前年との比較



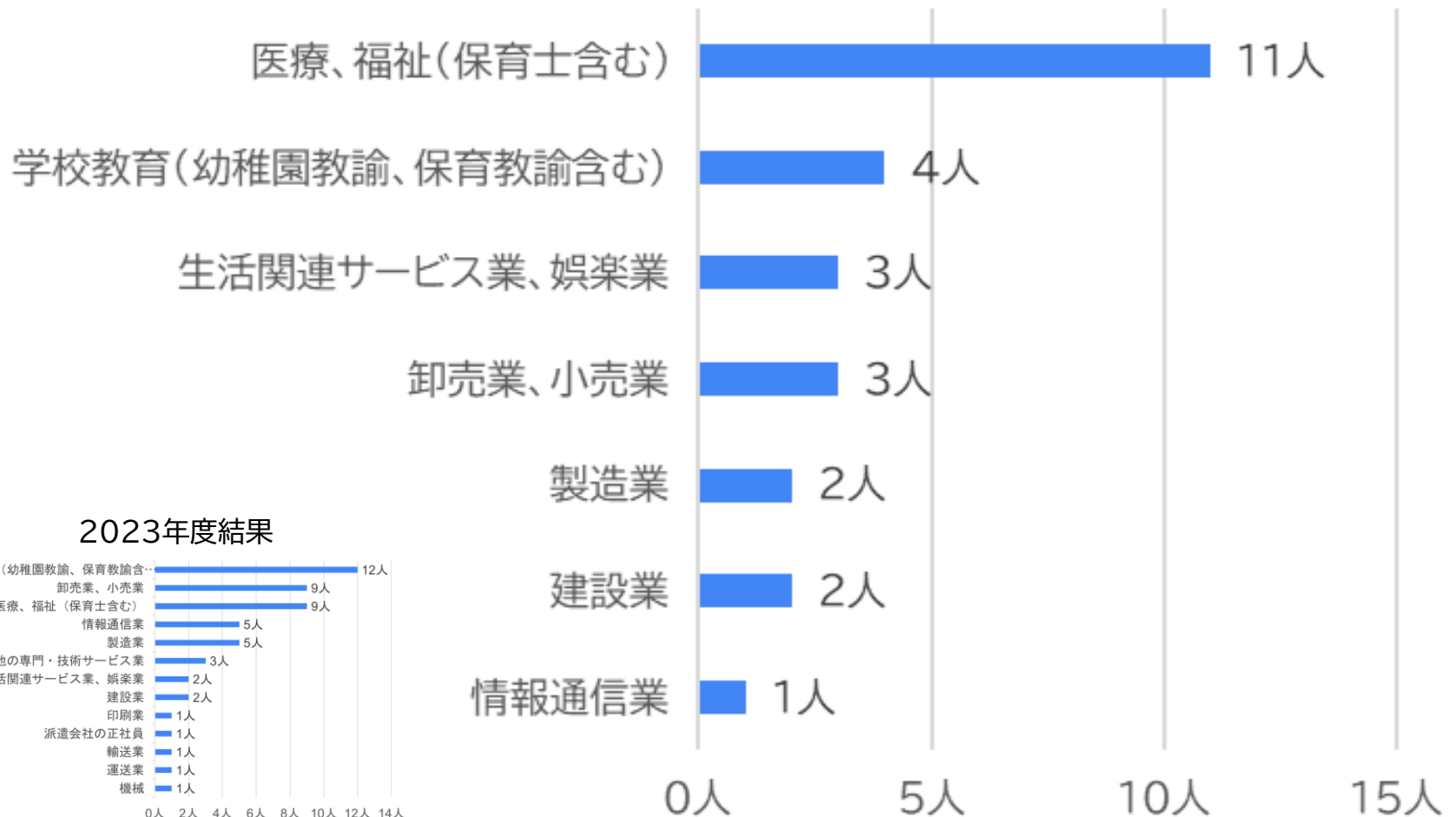
はい



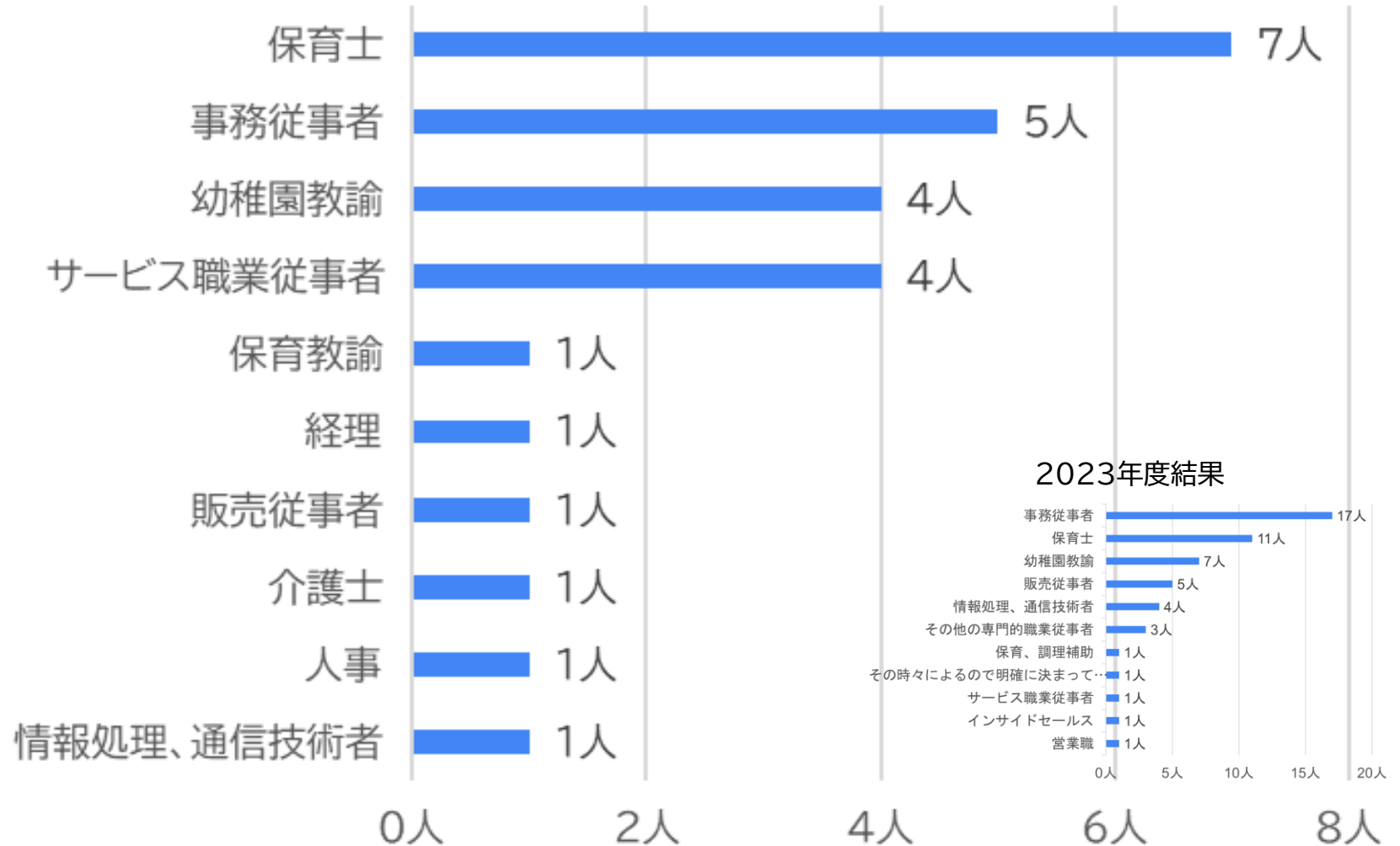
いいえ



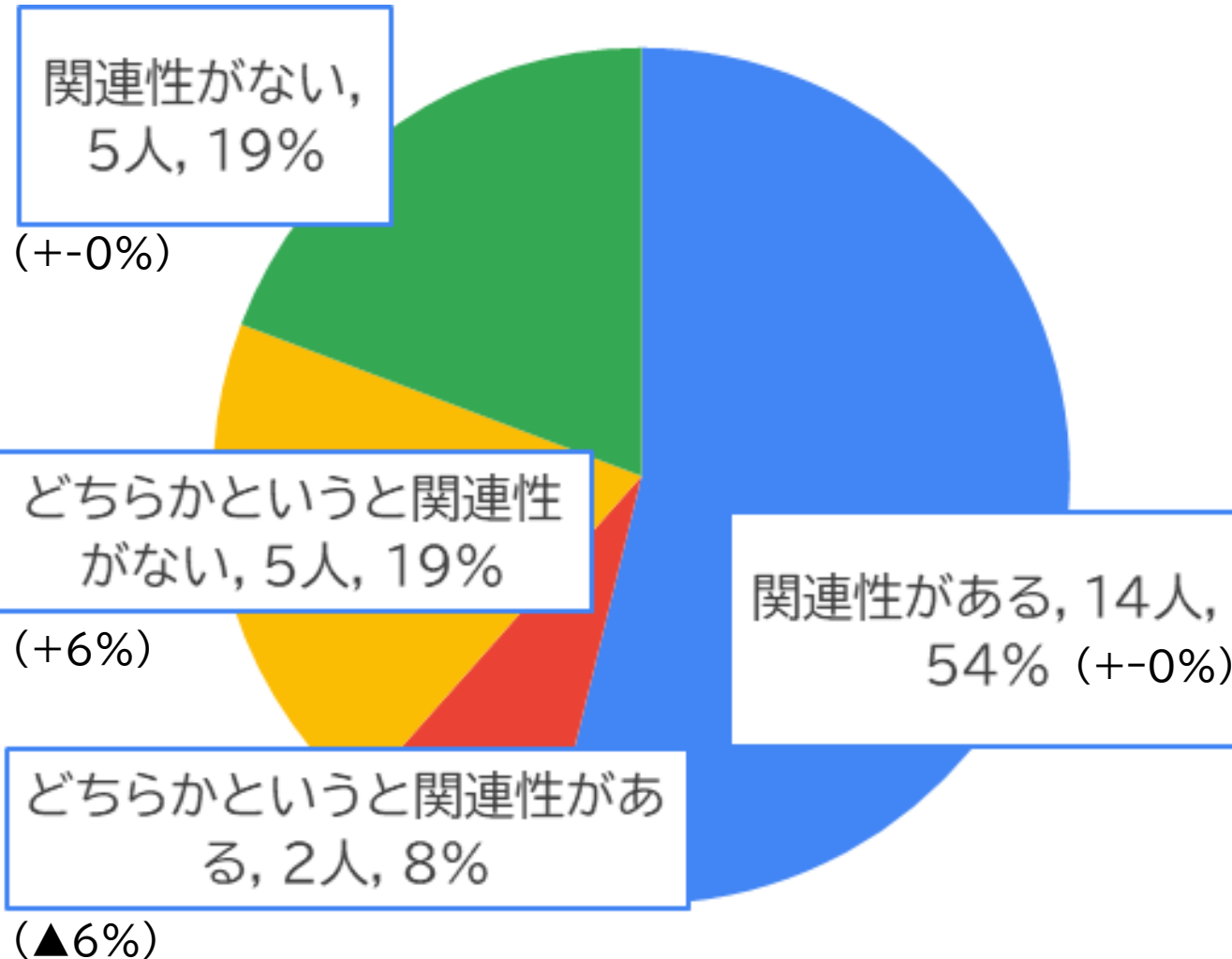
Q 現在のお仕事に当てはまる業種を選んでください。



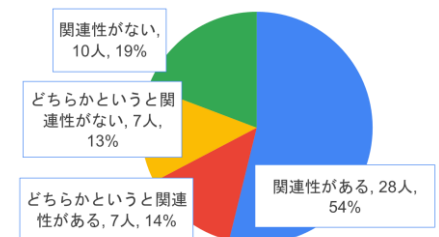
Q 現在のお仕事に当てはまる職種を選んでください。



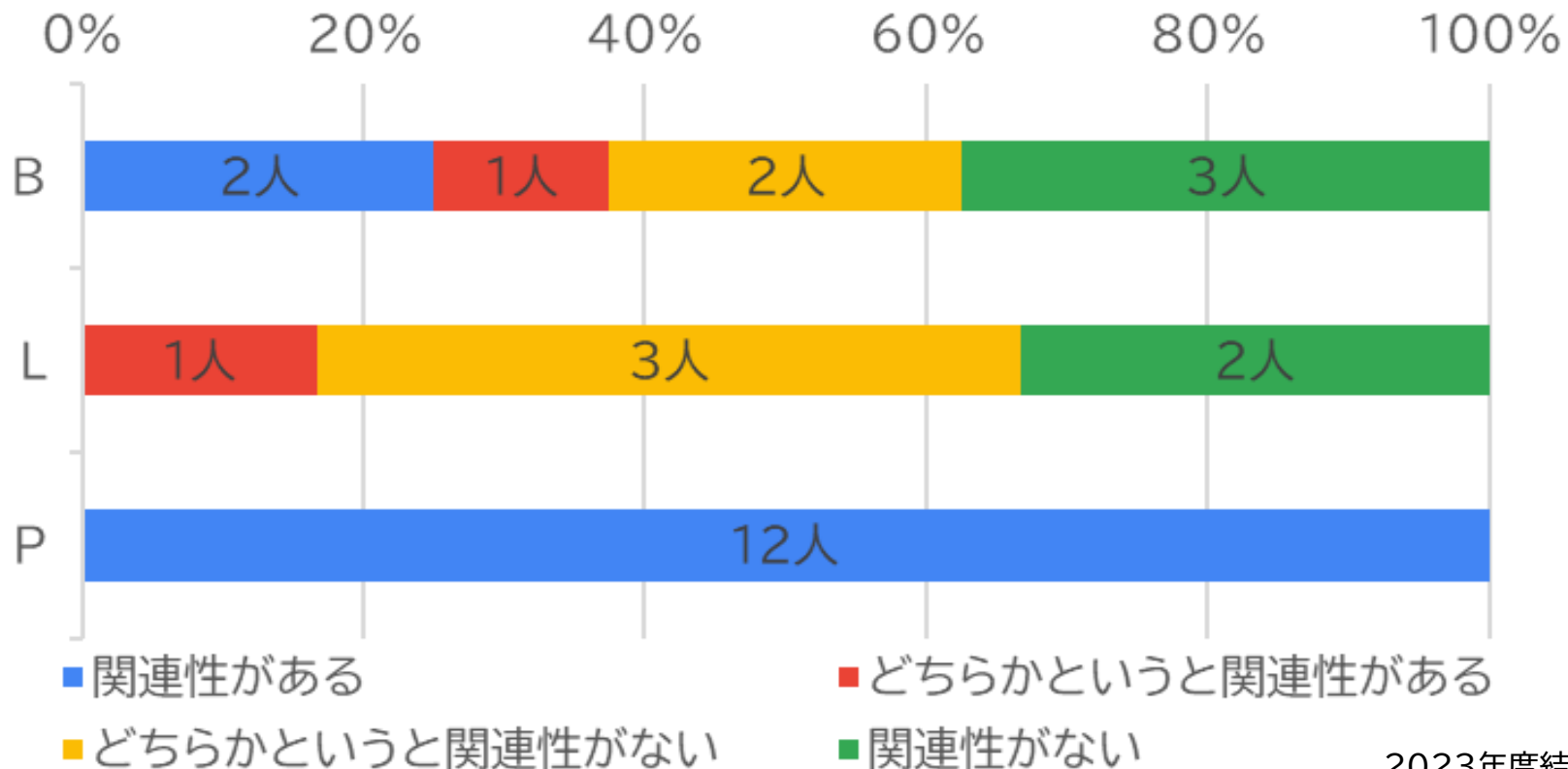
Q 現在のお仕事は、在学時に所属していたコース・フィールドの学習内容と関連性がありますか？



2023年度結果



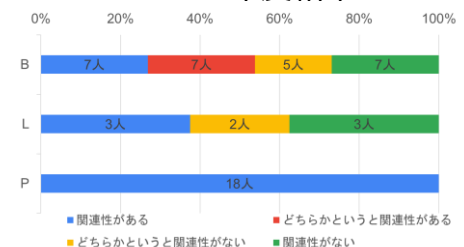
Q 現在のお仕事は、在学時に所属していたコース・フィールドの学習内容と関連性がありますか？(学科別)



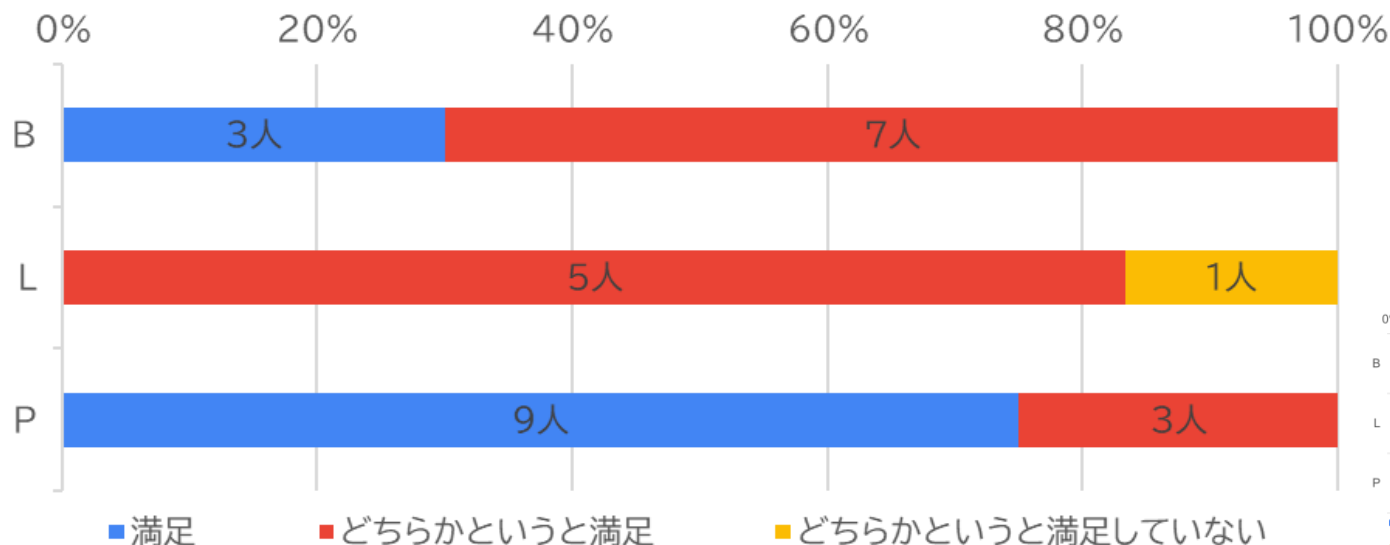
◆前年との比較:

B学科・・・「関連性がない」増加、L学科・・・「関連性がある」減少、P学科・・・変化なし

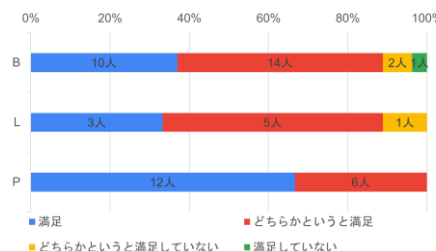
2023年度結果



Q 湘北短期大学で学んだ内容について、満足していますか？



2023年度結果



◆前年との比較:

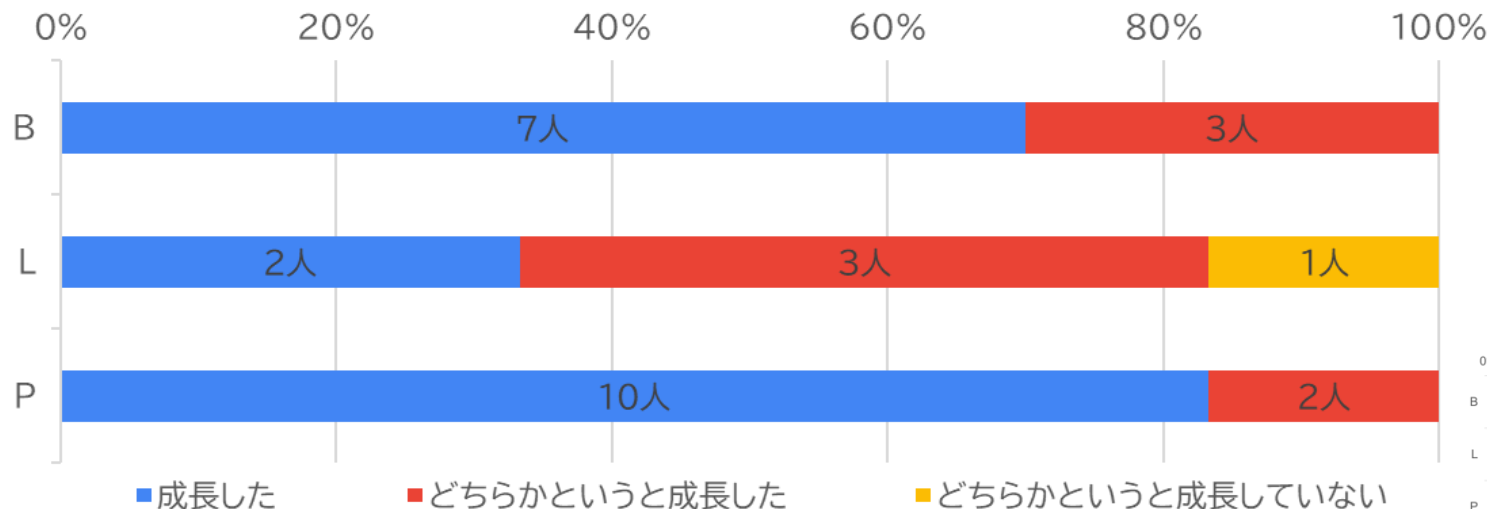
B学科・・・「どちらかという満足していない」「満足していない」減少、L学科・・・「満足」減少、P学科・・・大きな変化なし

■平均値推移

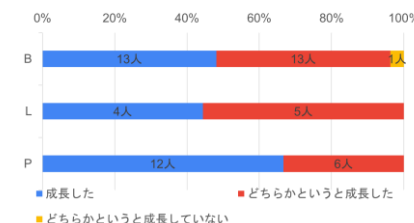
(満足:4点、どちらかという満足:3点、どちらかという満足していない:2点、満足していない:1点)

	2024	2023	2022
B	3.30	3.22	3.61
L	2.83	3.22	3.57
P	3.75	3.67	3.57
全体	3.39	3.37	3.59

Q 湘北短期大学での学びと経験を通じて成長したと思いますか？



2023年度結果



◆前年との比較:

B学科・・・「成長した」増加、L学科・・・平均値低下、P学科・・・大きな変化なし

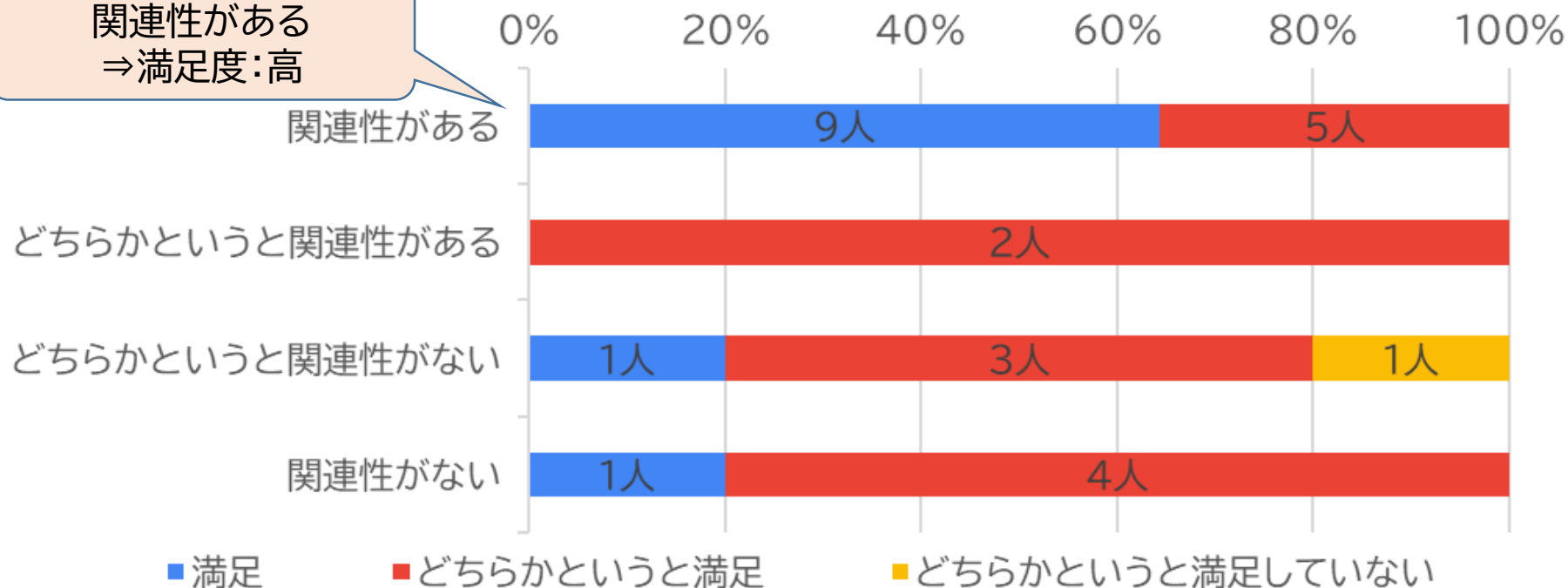
■平均値推移

(成長した:4点、どちらかという成長した:3点、どちらかという成長していない:2点、成長していない:1点)

	2024	2023	2022
B	3.70	3.44	3.61
L	3.17	3.44	3.53
P	3.83	3.67	3.67
全体	3.64	3.52	3.61

Q 学習内容と仕事との関連性×満足度

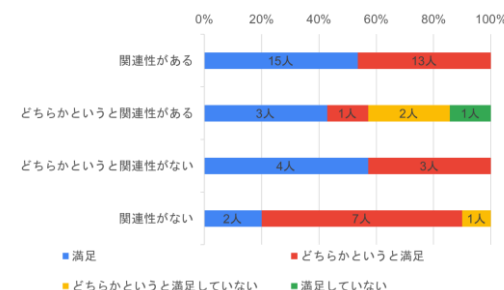
関連性がある
⇒満足度:高



◆関連性×満足度の相関係数

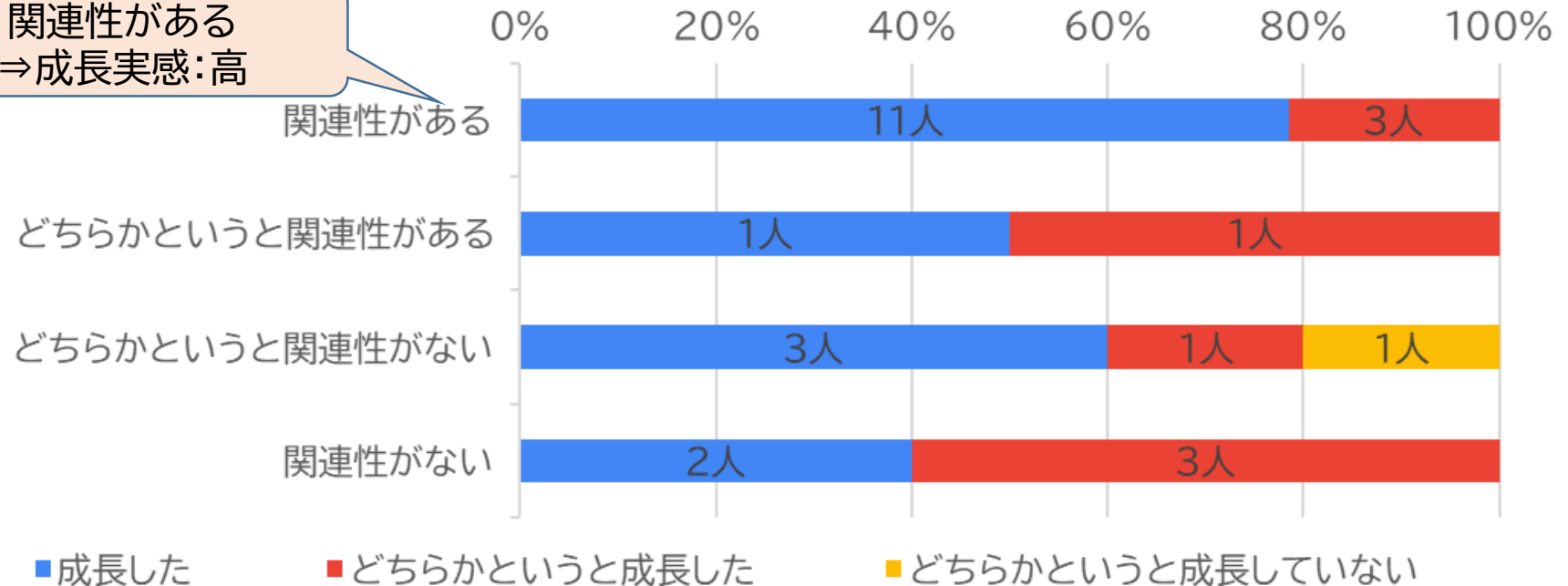
	2022	2023	2024	平均
関連性×満足度	-0.02	0.20	0.41	0.20

2023年度結果



Q 学習内容と仕事との関連性×成長実感

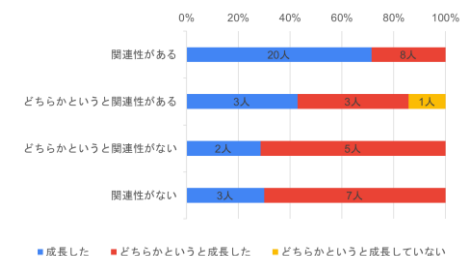
関連性がある
⇒成長実感:高



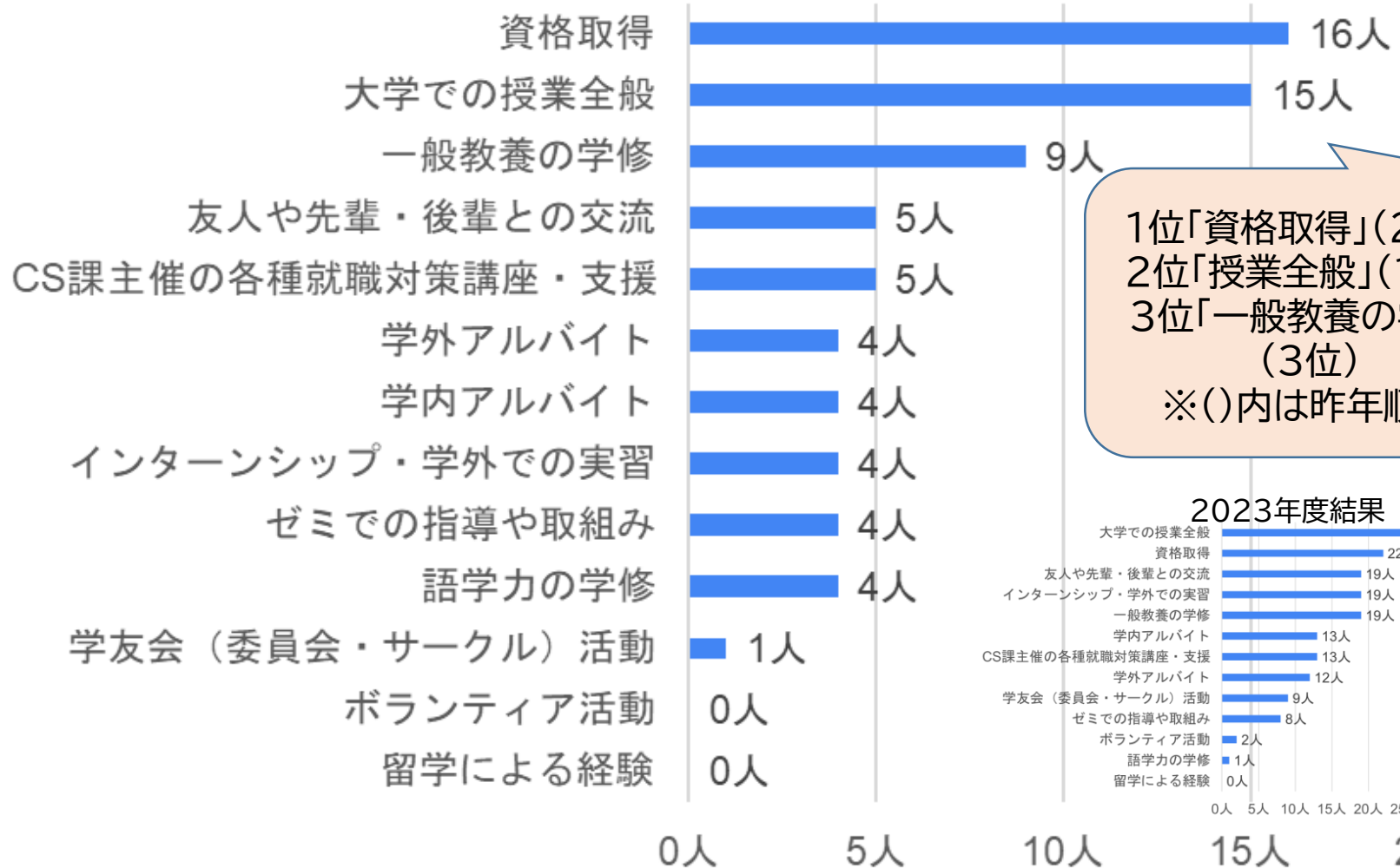
◆関連性×成長実感の相関係数

	2022	2023	2024	平均
関連性×成長実感	0.18	0.34	0.32	0.28

2023年度結果

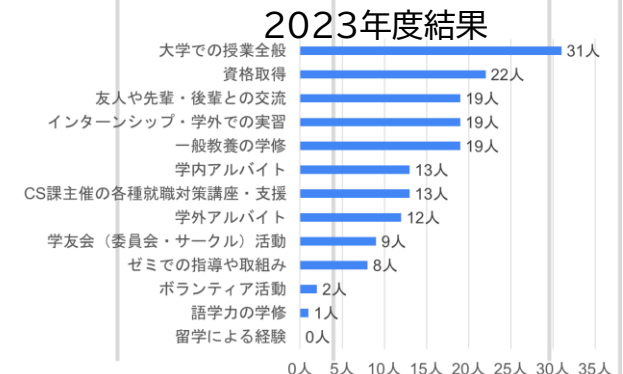


Q 社会人生活の中で役立っている在学中の経験は何ですか？(複数選択可)



1位「資格取得」(2位)、
2位「授業全般」(1位)、
3位「一般教養の学修」
(3位)

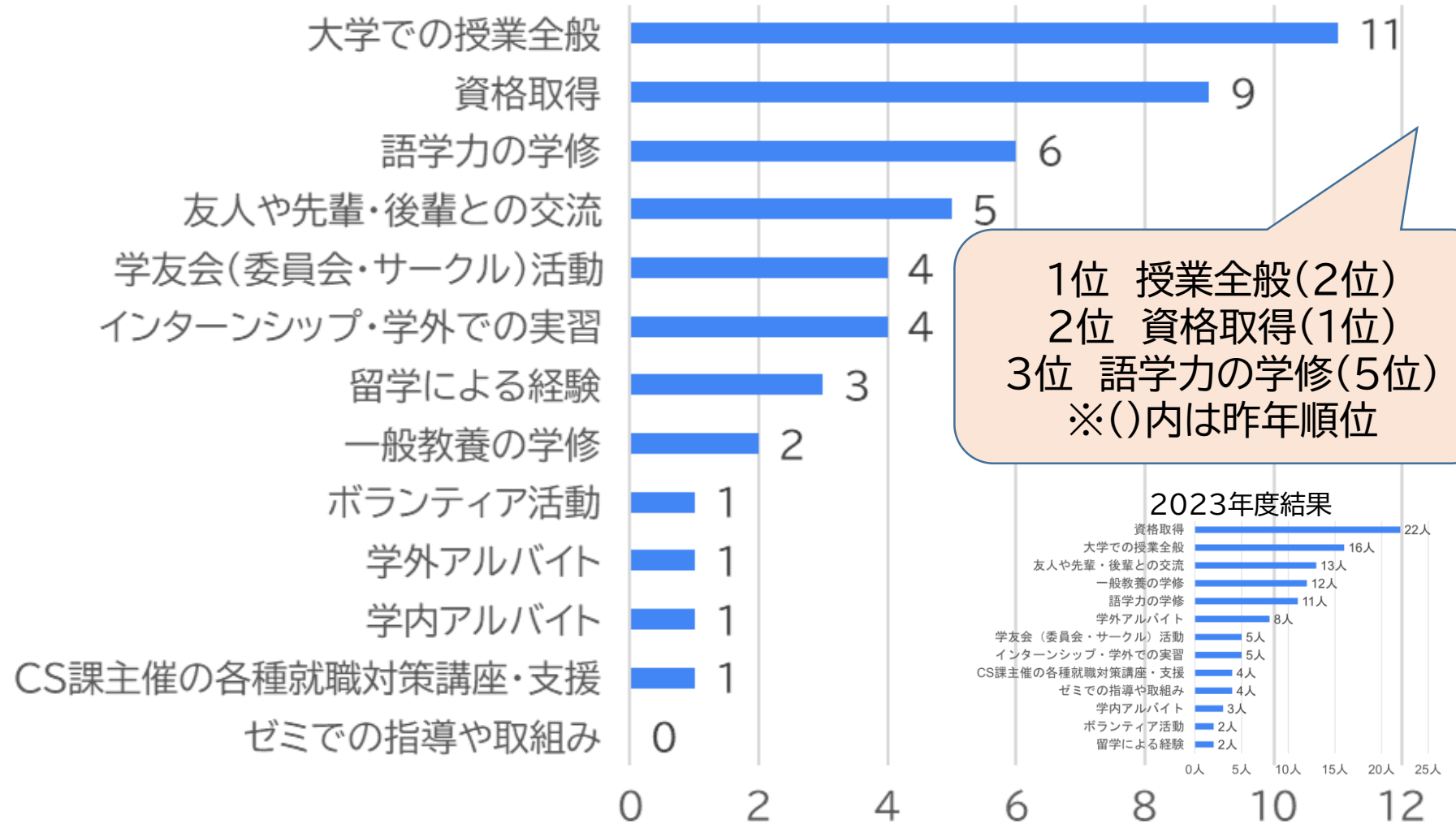
※()内は昨年順位



Q 社会人生活の中で役立っている在学中の経験は何ですか？(複数選択可)

項目	2024調査 (20X)		2023調査 (19X)		2022調査 (18X)		平均 順位
	回答数	順位	回答数	順位	回答数	順位	
資格取得	16	1	22	2	31	3	2.0
大学での授業全般	15	2	31	1	43	1	1.3
一般教養の学修	9	3	19	3	18	6	4.0
友人や先輩・後輩との交流	5	4	19	3	24	4	3.7
CS課主催の各種就職対策講座・支援	5	4	13	4	15	8	5.3
インターンシップ・学外での実習	4	5	19	3	32	2	3.3
学内アルバイト	4	5	13	4	8	10	6.3
学外アルバイト	4	5	12	5	17	7	5.7
ゼミでの指導や取り組み	4	5	8	7	18	6	6.0
語学力の学修	4	5	1	9	12	9	7.7
学友会(委員会・サークル)活動	1	6	9	6	23	5	5.7
ボランティア活動	0	7	2	8	6	11	8.7
留学による経験	0	7	0	10	2	12	9.7

Q 在学中にもっと力を入れて取り組んでおけば良かったと思うことは何ですか？(複数選択可)

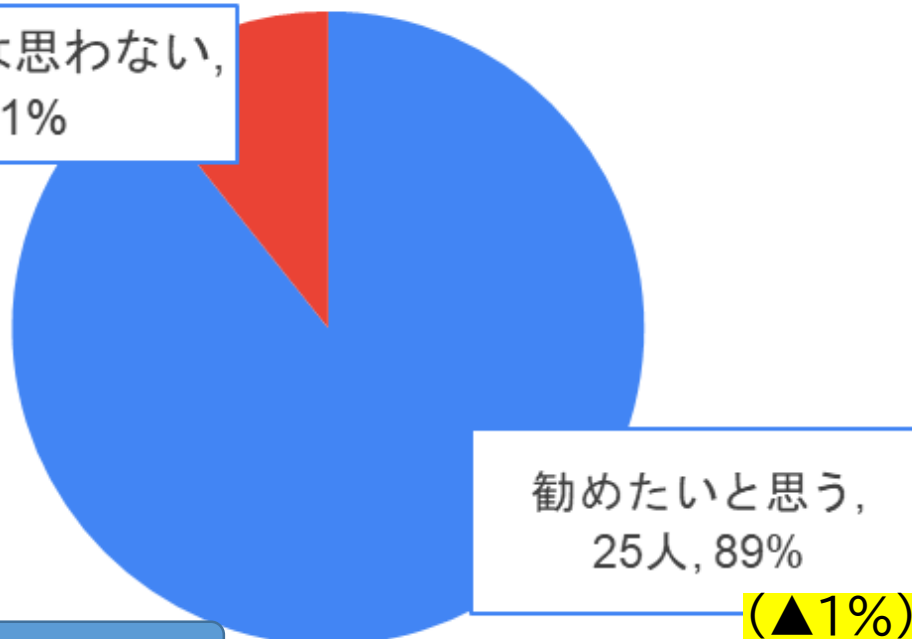


Q 在学中にもっと力を入れて取り組んでおけば良かったと思うことは何ですか？(複数選択可)

項目	2024調査 (20X)		2023調査 (19X)		2022調査 (18X)		平均 順位
	回答数	順位	回答数	順位	回答数	順位	
大学での授業全般	11	1	16	2	16	3	2.0
資格取得	9	2	22	1	29	1	1.3
語学力の学修	6	3	11	5	25	2	3.3
友人や先輩・後輩との交流	5	4	13	3	8	6	4.3
インターンシップ・学外での実習	4	5	5	7	7	7	6.3
学友会(委員会・サークル)活動	4	5	5	7	6	8	6.7
留学による経験	3	6	2	10	4	9	8.3
一般教養の学修	2	7	12	4	13	4	5.0
学外アルバイト	1	8	8	6	9	5	6.3
CS課主催の各種就職対策講座・支援	1	8	4	8	4	9	8.3
学内アルバイト	1	8	3	9	1	10	9.0
ボランティア活動	1	8	2	10	4	9	9.0
ゼミでの指導や取り組み	0	9	4	8	7	7	8.0

Q 湘北への進学を身近な人(兄弟姉妹・親戚・後輩等)に勧めたいと思いますか？

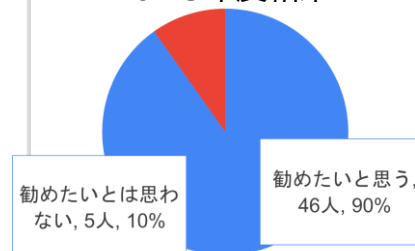
勧めたいとは思わない,
3人, 11%



(▲1%)

低下傾向あり コロナ禍影響？

2023年度結果



項目	2024		2023		2022		2021		2020	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
勧めたいと思う	25	89%	46	90%	61	92%	56	97%	95	94%
勧めたいとは思わない	3	11%	5	10%	5	8%	2	3%	6	6%

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
大学全体	-	S1	各分野の専門的な知識・技能を身につけており、論理的に思考し、問題解決方法を導くことができる。
		S2	コミュニケーション能力や数量的能力、情報リテラシー等を適切に用いて自分の言葉で表現することができる。
		S3	社会で求められる態度や志向性を身につけ、多様な人々と協働しつつ、主体的に決断し実行することができる。
		S4	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、新たな課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
総合ビジネス・情報学科	学科全体	B1	企業・組織の仕組み、金融、流通などのビジネス知識を身につけている。
		B2	各フィールドが目指す業種・職種に関わる実践的知識と技能を身につけている。
		B3	社会人として必要なコミュニケーションを円滑に行うことができる。
		B4	情報化されたビジネス社会に必要なIT活用能力を身につけている
		B5	社会人として必要な主体性、柔軟性、規律性、社会マナーをもって行動することができる。
		B6	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、ビジネス・情報に関する課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
生活プロデュース学科	学科全体	L1	生活に関連する分野の専門知識と基礎技能を習得している。
		L2	社会人として必要なコミュニケーションを円滑に行うことができる。
		L3	自立した女性として多様な社会で活躍できる。
		L4	身につけた知識・技能・態度等を総合的に活用し、生活やビジネスに関わる課題解決に取り組むことができる。

【学修成果について】

学科	コース等	No.	大学／学科の学修成果(ラーニングアウトカムズ)
保育学科	学科全体	P1	保育士資格・幼稚園教諭二種免許を取得し、保育・教育の分野における専門職に従事することができる。
		P2	社会人として必要とされる知識・技能・態度等を習得している。
		P3	保育の内容・方法に関する知識や技能を習得し、さらに実践的に活用することができる。
		P4	保育に関する学びを発展的に深めながら、自ら設定した課題への取り組みと考察を行い、さらに将来に向けた主体的・実践的な取り組みを行うことができる。

【文科省の定める「学士力」】

※「学士課程教育の構築に向けて」(審議のまとめ)より抜粋

1. 知識・理解

専攻する特定の学問分野における基本的な知識を体系的に理解するとともに、その知識体系の意味と自己の存在を歴史・社会・自然と関連付けて理解する。

- (1) 多文化・異文化に関する知識の理解
- (2) 人類の文化、社会と自然に関する知識の理解

2. 汎用的技能

知的活動でも職業生活や社会生活でも必要な技能

- (1) コミュニケーション・スキル・・・日本語と特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる。
- (2) 数量的スキル・・・自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析し、理解し、表現することができる。
(表、グラフ、関数などを適切に活用する力)
- (3) 情報リテラシー・・・ICTを用いて、多様な情報を収集・分析して適正に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- (4) 論理的思考力・・・情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
- (5) 問題解決力・・・問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

3. 態度・志向性

- (1) 自己管理能力・・・自らを律して行動できる。
- (2) チームワーク、リーダーシップ・・・他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
- (3) 倫理観・・・自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
- (4) 市民としての社会的責任・・・社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行使しつつ、社会の発展のために積極的に関与できる。
- (5) 生涯学習力・・・卒業後も自律・自立して学習できる。

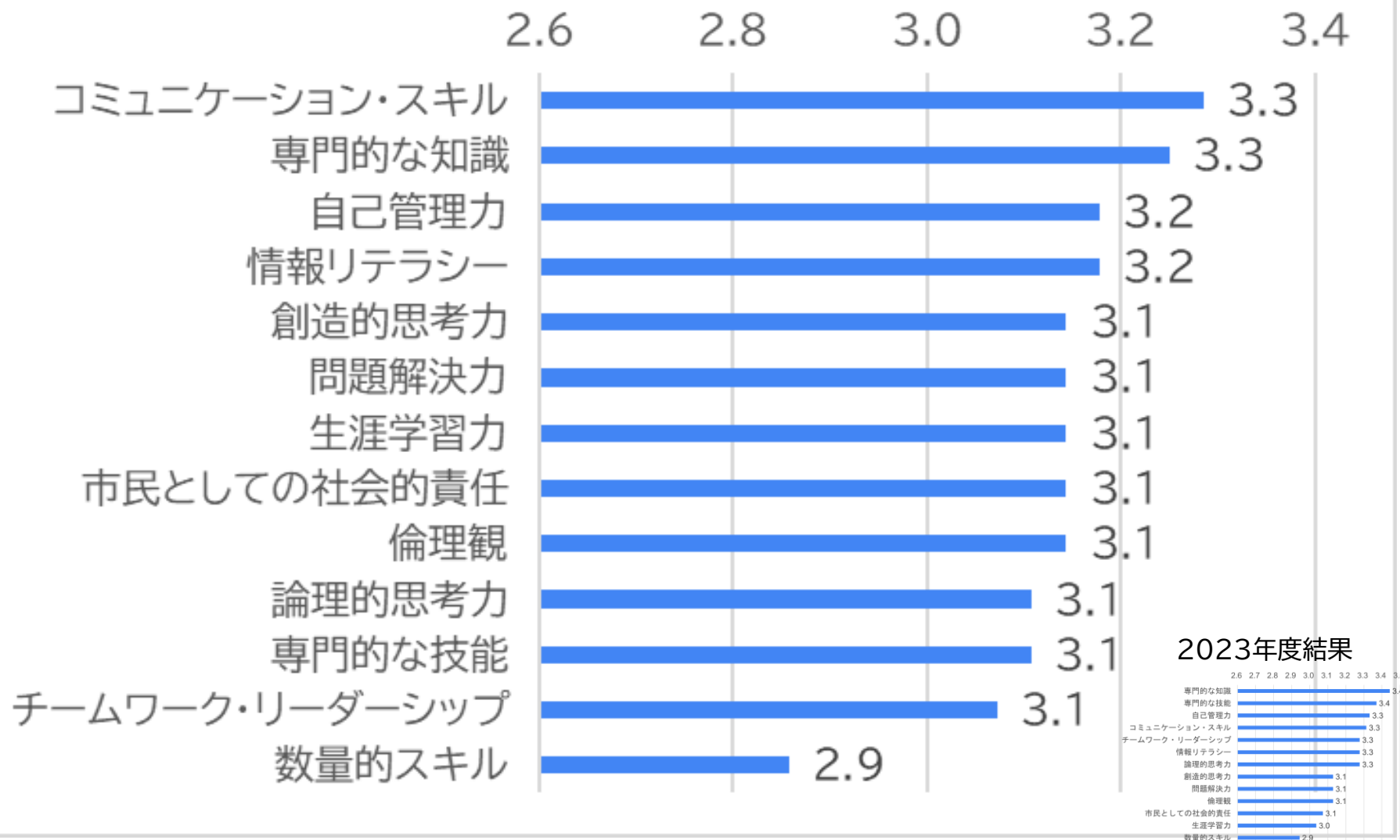
4. 統合的な学習経験と創造的思考力

これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する能力

【卒業生アンケート用 学修成果と学士力の対応】

学修成果	対応学修成果																	
	S1	S2	S3	S4	B1	B2	B3	B4	B5	B6	L1	L2	L3	L4	P1	P2	P3	P4
①専門的な知識	○				○	○					○				○		○	
②専門的な技能	○					○					○				○		○	
③論理的思考力	○																	
④コミュニケーション・スキル		○					○					○						
⑤数量的スキル		○																
⑥情報リテラシー		○						○										
⑦倫理観			○						○							○		
⑧市民としての社会的責任			○						○				○			○		
⑨チームワーク・リーダーシップ			○						○									
⑩自己管理力			○						○				○			○		
⑪生涯学習力										○				○				○
⑫問題解決力				○						○				○			○	○
⑬創造的思考力				○						○				○			○	○

Q 以下の各項目について社会で役立つ力が在学中に身に付いたかどうか、お答えください。(4段階評価の平均値)



Q 以下の各項目について社会で役立つ力が在学中に身に付いたかどうか、お答えください。(4段階評価の平均値)

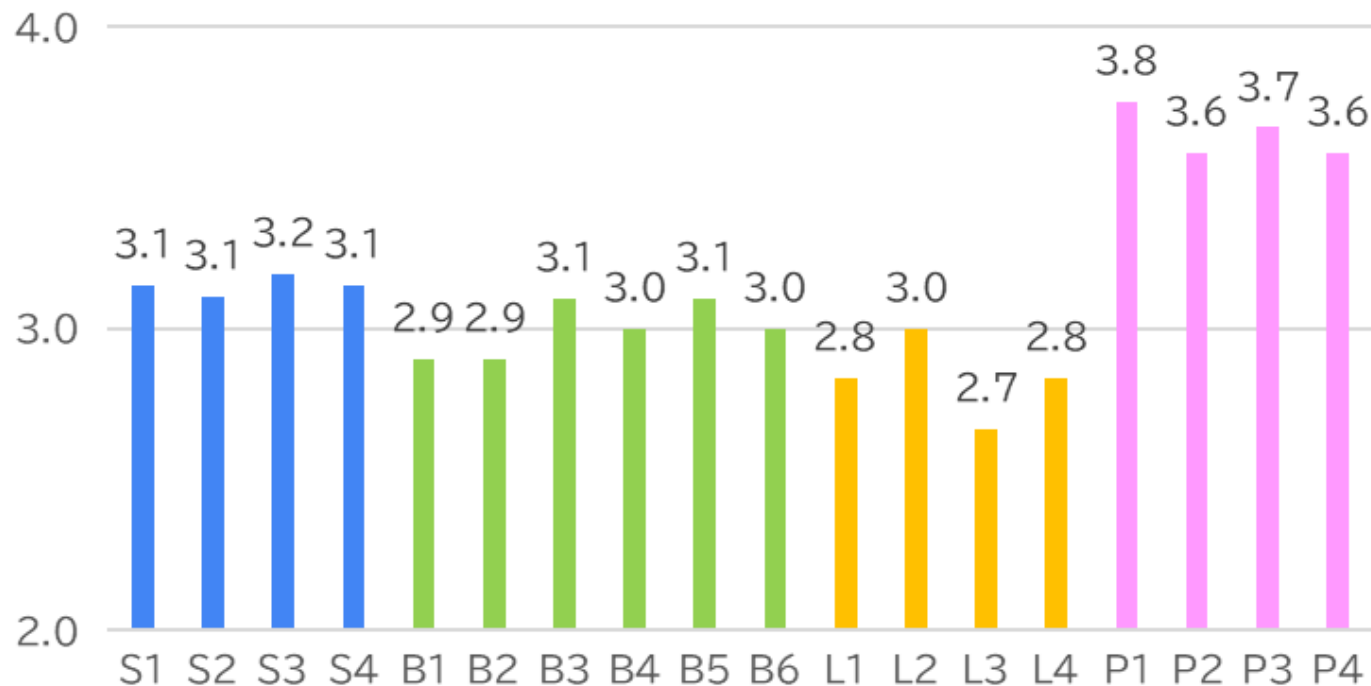
	2024調査 (20X)		2023調査 (19X)		2022調査 (18X)	
	点数	順位	点数	順位	点数	順位
コミュニケーション・スキル	3.3	1	3.3	4	3.4	1
専門的な知識	3.3	2	3.4	1	3.4	2
自己管理能力	3.2	3	3.3	3	3.3	3
情報リテラシー	3.2	3	3.3	5	3.0	11
倫理観	3.1	5	3.1	8	3.1	10
問題解決力	3.1	5	3.1	8	3.2	6
創造的思考力	3.1	5	3.1	8	3.0	12
市民としての社会的責任	3.1	5	3.1	11	3.3	4
生涯学習力	3.1	5	3.0	12	3.1	7
専門的な技能	3.1	10	3.4	2	3.3	4
論理的思考力	3.1	10	3.3	5	3.1	9
チームワーク・リーダーシップ	3.1	12	3.3	5	3.1	8
数量的スキル	2.9	13	2.9	13	2.9	13

「学士力」まとめ

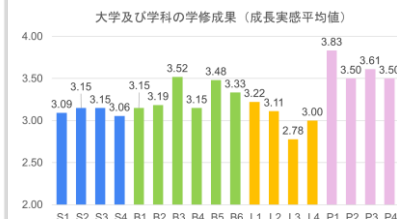
- 「市民としての社会的責任」「生涯学習力」等が順位を上げ、「専門的な技能」「チームワーク・リーダーシップ」等は下がった
- 2021年度卒業生はコロナ禍の影響を大きく受けた学年であり、グループワーク等の制限やオンライン授業の増加が教育効果に影響を与えていた可能性が考えられる
- どの学科においても「数量的スキル」の自己評価は低く、在学生も卒業生も同じ傾向

Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)

大学及び学科の学修成果(成長実感平均値)



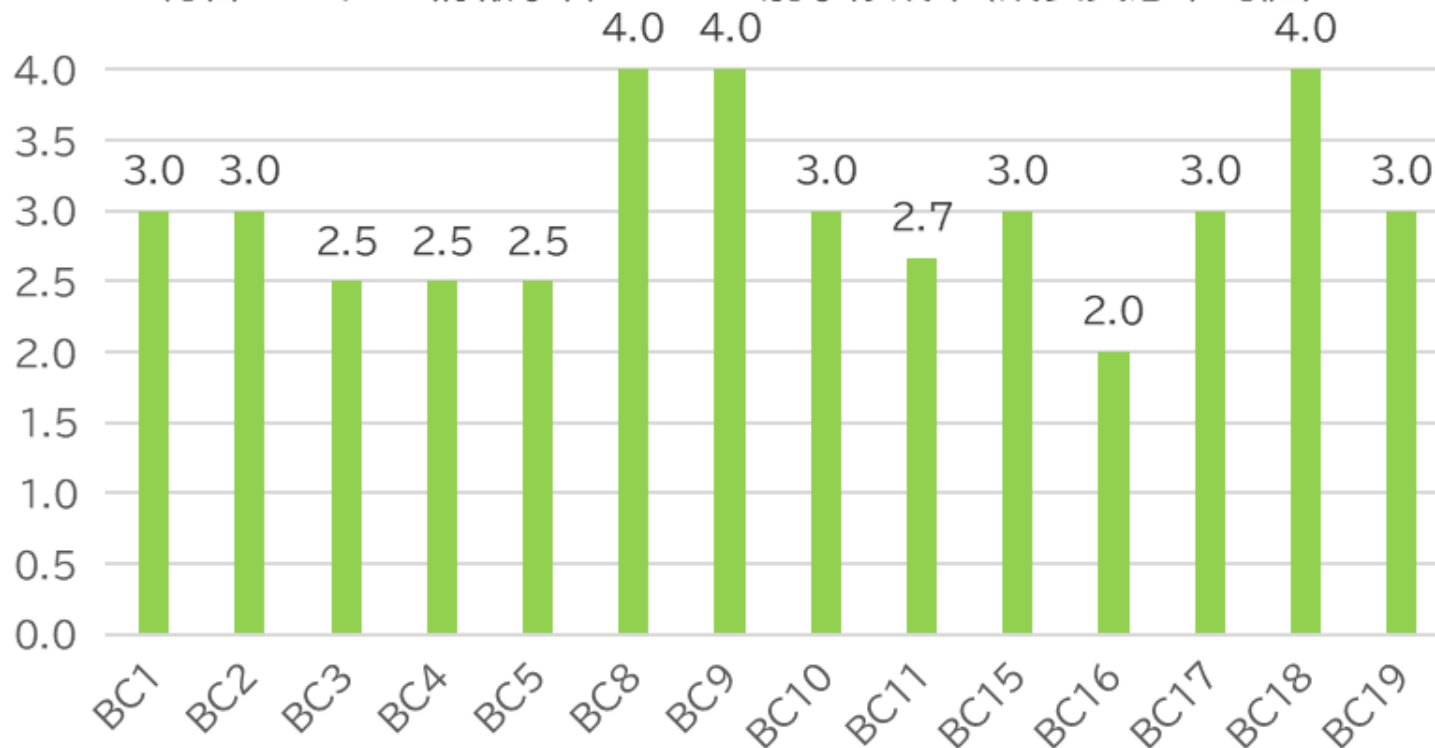
2023年度結果



	S1	S2	S3	S4	B1	B2	B3	B4	B5	B6	L1	L2	L3	L4	P1	P2	P3	P4
2024	3.14	3.11	3.18	3.14	2.90	2.90	3.10	3.00	3.10	3.00	2.83	3.00	2.67	2.83	3.75	3.58	3.67	3.58
2023	3.09	3.15	3.15	3.06	3.15	3.19	3.52	3.15	3.48	3.33	3.22	3.11	2.78	3.00	3.83	3.50	3.61	3.50
差数	0.05	-0.04	0.03	0.09	-0.25	-0.29	-0.42	-0.15	-0.38	-0.33	-0.39	-0.11	-0.11	-0.17	-0.08	0.08	0.06	0.08
t検定結果	0.76	0.81	0.84	0.57	0.32	0.09	0.06	0.57	0.08	0.08	0.40	0.74	0.77	0.49	0.61	0.69	0.79	0.71

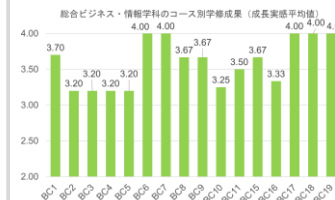
Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)

総合ビジネス・情報学科のコース別学修成果(成長実感平均値)



※BC6・7、
BC12～14は
回答なし

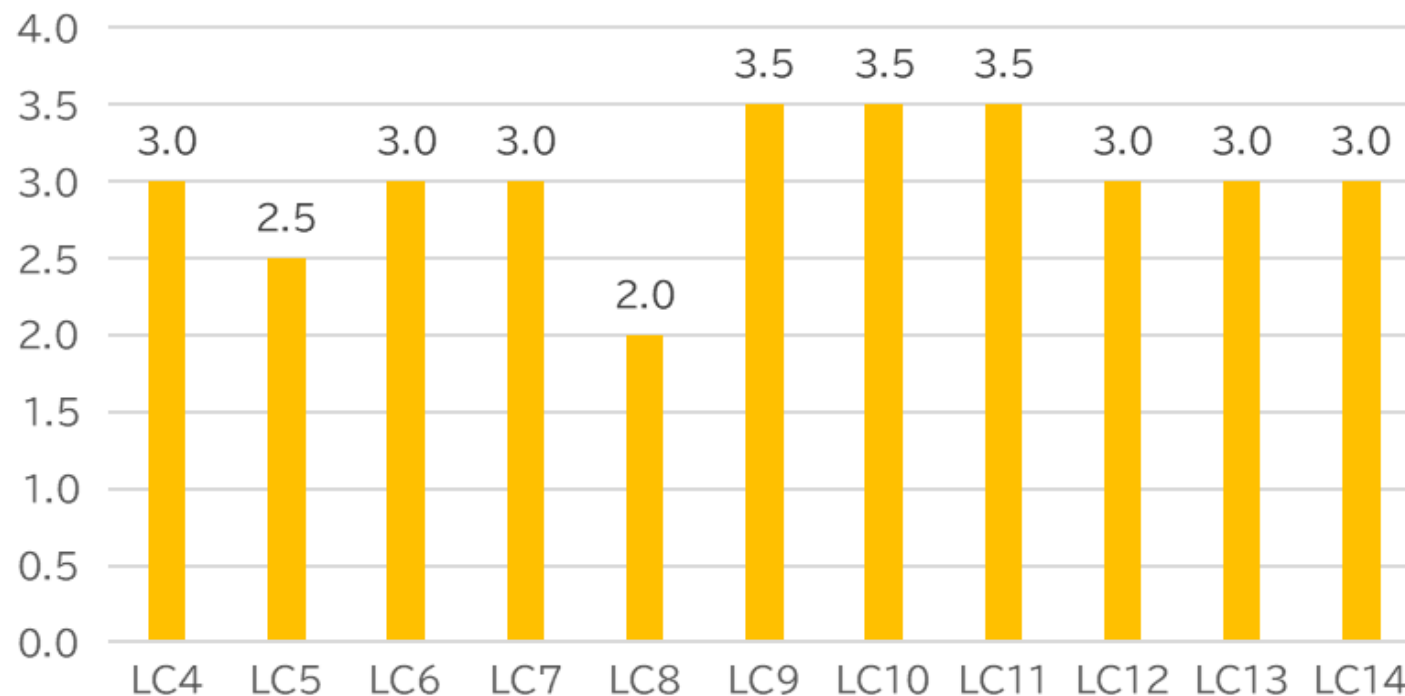
2023年度結果



	BC1	BC2	BC3	BC4	BC5	BC6	BC7	BC8	BC9	BC10	BC11	BC12	BC13	BC14	BC15	BC16	BC17	BC18	BC19
2024	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	—	—	4.0	4.0	3.0	2.7	—	—	—	3.0	2.0	3.0	4.0	3.0
2023	3.7	3.2	3.2	3.2	3.2	4.0	4.0	3.7	3.7	3.3	3.5	—	—	—	3.7	3.3	4.0	4.0	4.0
差数	-0.7	-0.2	-0.7	-0.7	-0.7	—	—	0.3	0.3	-0.3	-0.8	—	—	—	-0.7	-1.3	-1.0	0.0	-1.0

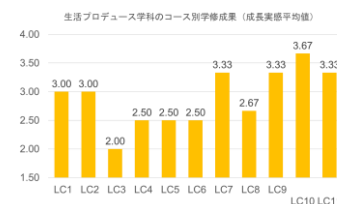
Q 大学全体・各学科の学修成果(成長実感)

生活プロデュース学科のコース別学修成果(成長実感平均値)



※LC1～3は
回答なし

2023年度結果



	LC1	LC2	LC3	LC4	LC5	LC6	LC7	LC8	LC9	LC10	LC11	LC12	LC13	LC14
2024	—	—	—	3.0	2.5	3.0	3.0	2.0	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0
2023	3.0	3.0	2.0	2.5	2.5	2.5	3.3	2.7	3.3	3.7	3.3	—	—	—
差数	—	—	—	0.5	0.0	0.5	-0.3	-0.7	0.2	-0.2	0.2	—	—	—

「学修成果」まとめ

- 多くの項目で前年と比較して学修成果別の成長実感が低下傾向にあった
- 2021年度卒業生はコロナ禍の影響を大きく受けた学年であり、グループワーク等の制限やオンライン授業の増加が教育効果に影響を与えていた可能性が考えられる

Q その他、大学在学中に身に付けておけば良かったと思うことがあれば、教えてください。

記載内容
業種が医療なので事務ばかりではなく医療系の授業も受けて少しでも知識を付けておきたかったと思う時があります。特に保険の制度について勉強しておけば良かったと思います。(B学科)
資格の勉強と時間があつたため、得意分野を伸ばせば良かった。(B学科)
日々勉強する癖(B学科)
様々な資格を取得すればよかった。(B学科)
報告・連絡・相談をする際の媒体の活用(パワポ・Excel・Wordなど)(L学科)
語学力(L学科)
丁寧な言葉遣いについてもっと学べたら良かったなと思うことが社会人になって多く感じました。上司の歳が近い為、大学でもっと敬語とか学んでおけばよかったー、とお互い話をすることもあります。(L学科)
実際の保育現場の場面で必要な職員同士の連携や複数担任でのそれぞれの役割など学べるとさらによかった。(P学科)
言葉遣いや保護者との上手なコミュニケーションの仕方(P学科)

Q 卒業後、現在までに取得したり、取得を目指している資格・検定等

資格等名称	学科	人数
マルチメディア検定エキスパート	B	1
Webデザイナー検定エキスパート	B	1
介護福祉士	B	1
登録販売者	L	1
調剤アシスト研修(NPhA)	L	1
秘書検定2級	L	1
ITパスポート	L	1
mos	P	1
硬筆書写検定	P	1
幼英検	P	1

Q 在学中に履修して役立った科目(1)

区分	科目名	回答数
LA	情報リテラシー	1
GC	TOEIC(初級)	1
BU	キャリアリテラシー	1
B	秘書ビジネス論	1
B	オフィスワーク演習I、オフィスワーク	2
B	ビジネスマナー入門	1
B	ビジュアルコミュニケーション	1
B	プロジェクト実践	1
B	マナープロトコール	1
B	初級簿記Ⅱ、簿記	2

Q 在学中に履修して役立った科目(2)

区分	科目名	回答数
L	色彩学	1
L	子どものワークショップ演習	2
L	チャイルドケア論	1
L	トータルクッキング	1
P	造形表現	1
P	音楽表現	1
P	身体表現	1
P	乳児保育Ⅰ・Ⅱ	1
P	保育実習Ⅰ	1
—	パソコン系の全ての科目	1

EOF